ドルミトリオ学生寮
新型コロナウィルス感染予防対策
ガイドライン

このガイドラインは、ドルミトリオ学生寮で生活する寮生の新型コロナウィルス感染防止のために定めたものです。
寮生活を行う上で想定される様々な場面における具体的な対応策および実施方法を記しています。
内容について、不明な点がございましたら、七一八株式会社（ライフサポーター）にお問い合わせください。なお、本ガイドラインは、今後の社会動向等を見ながら、必要に応じて改訂・追加する場合がありますことをご承知おきください。

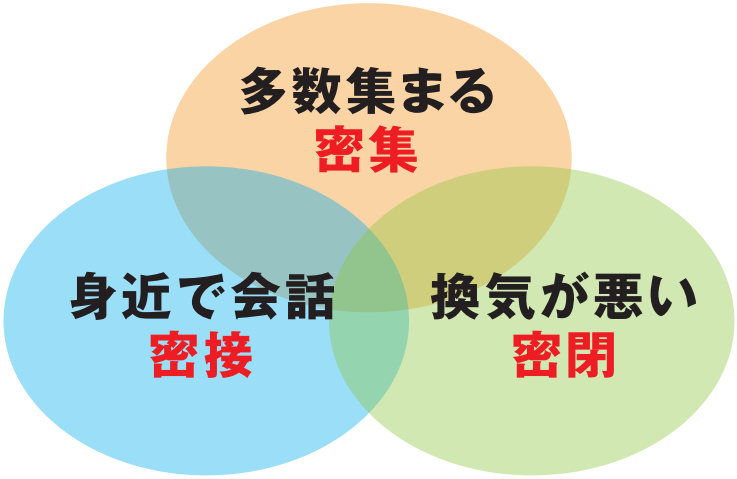
2021年10月1日

寮生の皆様へ！

寮内における新型コロナウィルス感染防止に対するご協力のお願い

毎日のように、新型コロナウィルス関連の報道がなされ、寮生の皆さんも普段通りの寮生活ができるかを心配していることと思います。
学生寮においては、下記に示すような感染のリスクを高める「3つの密」が起こりうる場面が多く存在します。
このような環境下で、感染を防ぐには、このような場面を極力作らないようにしなくてはなりません。
そのためには、寮生一人一人の「感染させない」、「感染しない」という意識が必要です。
寮生同士、思いやりの気持ちを持って行動をしてください。
また、寮生活をする上で、制限を強いられることも あります。
皆さんが安心して寮生活が送れるよう、寮関係スタッフは最大限の努力をしますので、どうか理解と協力をお願い致します。

3つの「密」を絶対!作らない!



1）密集しない!　：寮生同士の2人以上の同室は避けてください。

2）換気を励行する!　：2人になった場合は、定期的に換気する。

3）身近での会話・大声は避ける!　：必ずマスクをして会話するようにしましょう。

皆さんにお願いしたいこと!

・帰寮後は、手洗いと手指の消毒、うがいをすること
・用便後は、手洗いをすること
・食事前は、手洗いと手指の消毒をすること
・寮内では、咳エチケット（マスク等の着用）を遵守すること
・微熱・倦怠感・だるさがある場合、37.5度以上の体温があった場合は、ライフサポーターに自室から連絡（電話・LINE）して、指示を仰ぐこと
・発症した時の為行動記録をメモしておくこと（濃厚接触者追跡のため保健所用です）
・濃厚接触者になった場合、ライフサポーターに報告すること
・居室の換気に心がけること
・不要不急の外出はしないこと
・夜間の外出はしないこと
・風邪症状のある学生への誹謗中傷は絶対にしないこと
・居室に2人以上集まらないこと 、1メートル以上の距離をとること
・不要不急の居室への行き来は控えること
・外出（長時間）・帰宅をラインでライフサポーターに連絡すること

★寮は、8人の仲間で構成される団体生活です。お互いに気遣い、安否を確認することに心がけましょう。

★どのように注意して生活していても，感染を完全に防ぐことができない難しい病気です。
その点も十分理解し、万が一、身の回りで感染が発生した場合でも、まずは冷静になり、帰省（家族に感染します）する、感染者を非難するなど、軽はずみな行動は決してとらないようにしてください。

★万が一，寮生が微熱などの疑わしい症状になった時点から、また、PCR検査などが必要な寮生が現れた場合、その結果の陽性・陰性を問わず、弊社は保健所等の指示のもとで対応を進めることになります。ご協力よろしくお願いいたします。

体調不良時などの対応フロー

寮生が体調不良を訴えたら

体調不良

登校・外出を控え自室に待機し
ライフサポーターに連絡。

発熱外来病院
（医師の指示に従う）
北見保健所
北海道保健福祉部
健康安全局地域保健課

もしも、濃厚接触者になったら

ライフサポーターに連絡。
保健所の指示にしたがう。
陽性者との最終接触日の翌日から
14日間は登校せず、自室で待機。
1日2回の検温、体調チェック。
ライフサポーターが支援します。

PCR検査を受けることになったら

寮生全員の自室待機、保健所の指示に従う。ライフサポーターが支援します。

PCR検査結果判明（検査後1～5日）

陽性

保健所から検査を受けた寮生
に陽性の連絡があります。
ライフサポーターに連絡。
自宅療養の場合、ライフサポー
ターが支援します。
寮内をレッドゾーン・イエロー
ゾーン、グリーンゾーンに隔離
分けします。

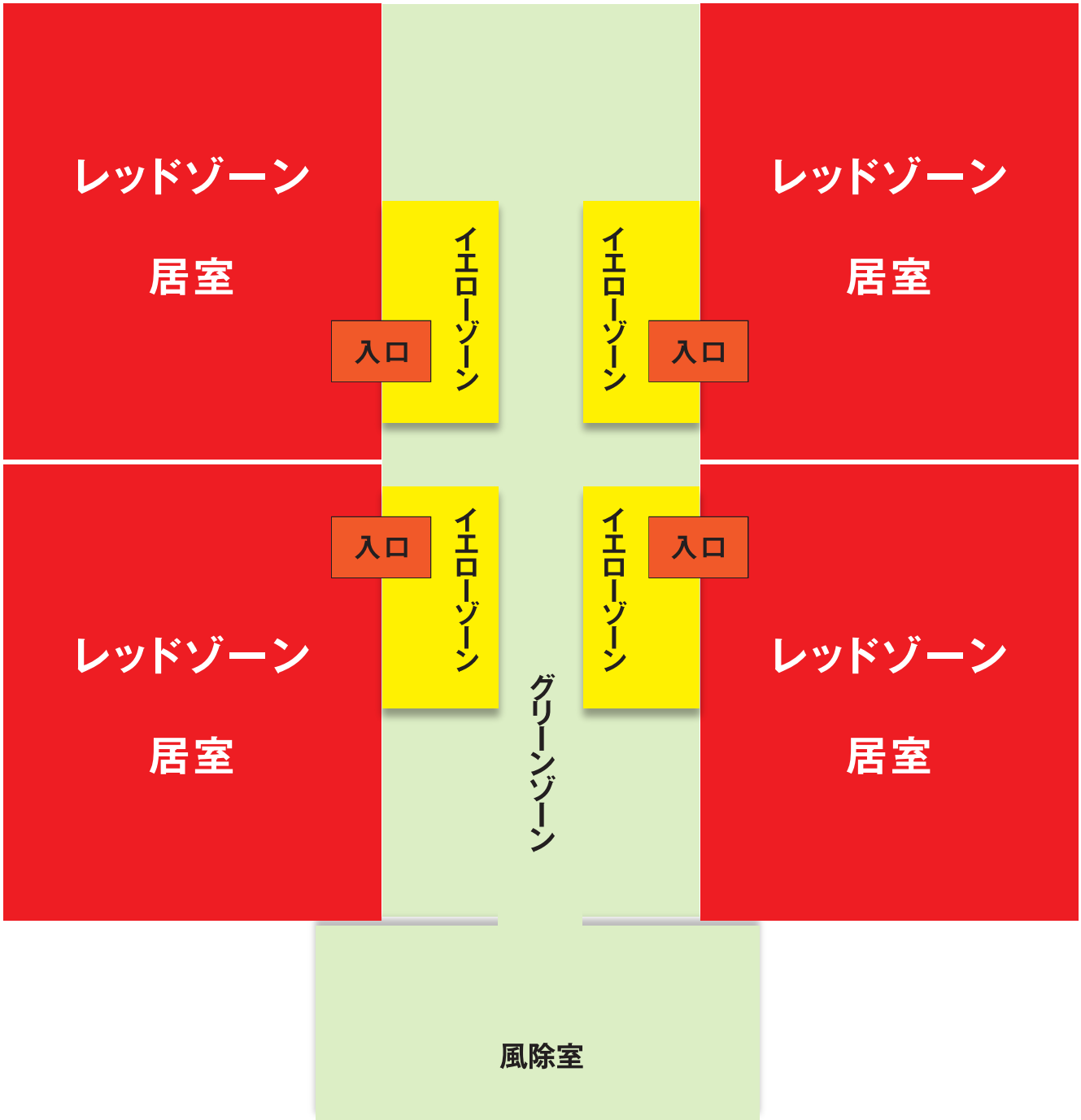
陰性

保健所から検査受けた寮生に陰性の
連絡があります。
ライフサポーターに連絡、指示に従う。
今後発症する可能性もありますので、
健康観察期間終了まで
登校を控え、不要不急の外出はしない
こと。

ドリミトリオ隔離方法

陽性者が出て、自宅療養になった場合の隔離方法です。

※イメージ図



1）レッドゾーン：陽性者は、居室からでないこと。

2）イエローゾーン：ビニールの枠で囲い、グリーンゾーンと隔離します。
　必要な物資の出し入れを行います。

3）グリーンゾーン：安全な領域ですが、マスク着用してください。

隔離枠

共用スペースの廊下と居室玄関前の隔離枠

■物品出し入れ口

中は、物を出し入れする前に噴霧器（消毒液）で消毒し、
共用部廊下の衛生を保持いたします。